

山形枝豆日本一産地化フォーラム2024

「消費者に選ばれるえだまめ産地」になるために
「いま産地にできること」を考える

全国屈指のえだまめ産地、山形。
気候変動への対策が求められるなか、
産地間競争は年々激化している。
どんな産地が消費者に選ばれるのか…
安定生産、食味向上、販売戦略、ブランド化など
「いま産地にできること」を考えます。



日時 | 令和6年11月19日(火) 13:30～15:30

参加無料

会場 | グランドエル・サン クリスタルホール (鶴岡市東原町17-7)

講演

「消費者から選ばれるえだまめ産地となるために必要な取り組み」

講師 / 一般社団法人日本野菜テロワール協会 代表理事 愛の野菜伝道師 小堀 夏佳 氏

ご当地野菜や伝統野菜の販売・PR活動等のプロデュース等に取り組んでいる小堀夏佳氏から、今後産地が取り組むべき販売戦略やPR方法等について、お話いただきます。

話題提供

(1) 「食味向上の取り組みと新ブランド“出羽美人”の立ち上げ」

匹田 直宏 氏(庄内たがわ農業協同組合 営農販売部 園芸特産課 園芸特産係)

(2) 「今年度のえだまめ生産の振り返りと次年度に向けた対策」

荘司 善守 野菜技術主査(山形県農林水産部農業技術環境課)

申込方法

参加には事前のお申し込みが必要です。

以下のいずれかの方法からお申し込みください。

- ①右側のQRコード → 「やまがたアグリネット」のお申し込みフォームから
- ②本チラシ裏面に必要事項を記入 → FAX(023-630-2456宛て)

申込締切11月6日(水)



お問い合わせ

山形枝豆日本一産地化推進協議会
(事務局: 山形県農林水産部園芸大国推進課)

☎ 023-630-2282